

2014.4.21
報道関係者各位

ビジネスパーソン 600 人に聞いた「雑談力に関する実態調査」

「雑談力に自信がない」新入社員が約 7 割！ 「雑談といえばスポーツ」な上司世代と「恋愛トーク好き」な部下世代の差くっきり 「情報収集にはニュースアプリ」派、スマホユーザーの 4 割に達する

雑談力をつける情報配信サービス「Gunosy (グノシー)」を提供する株式会社 Gunosy (本社：東京都港区、代表取締役 共同最高経営責任者 (CEO)：木村新司、福島良典、以下 Gunosy) は、2014 年 4 月 11 日～14 日の 4 日間に、20～49 歳のビジネスパーソン男女 600 名 (新入社員 200 名を含む) を対象に、新生活やビジネスシーンにおけるコミュニケーションをテーマにした「ビジネスパーソンの雑談力に関する実態調査」を実施いたしました。

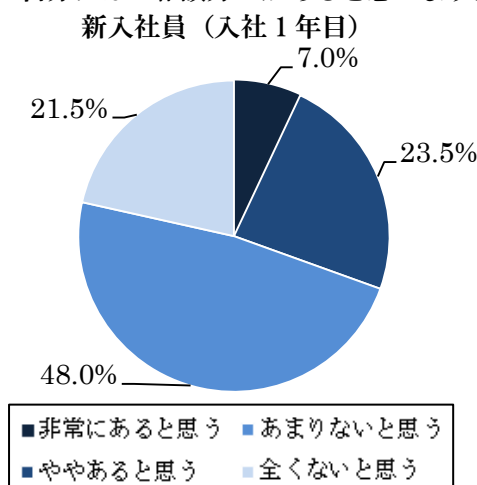
【調査背景】

昨今、ビジネスパーソンの中で注目されているキーワード「雑談力」。ここ数年、雑談力や話し方に関する指南本が多数発売されベストセラーとなっており、いまや「雑談力」はビジネスを円滑に進めるために欠かせないスキルとなっています。

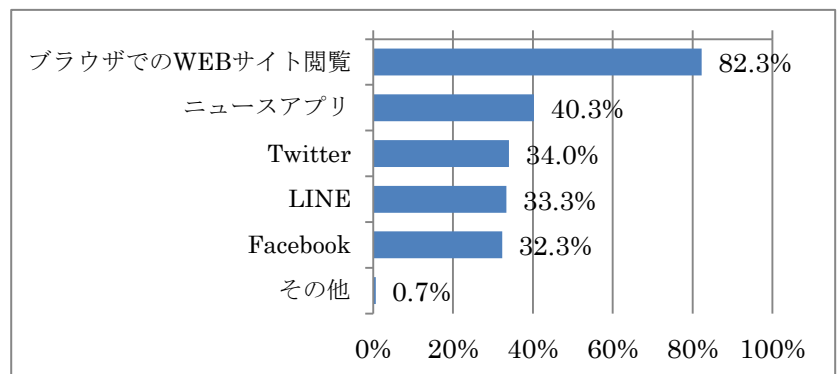
Gunosy では、多くの企業で新入社員の入社から 2 週間が経った今、「雑談力」をヒントに、ビジネスパーソンが経験しがちなコミュニケーション上の課題について調査、新入社員 (入社 1 年目)・先輩世代 (入社 2 年目～35 歳)・上司世代 (36 歳～49 歳) の三世代を比較する形で、「ビジネスパーソンの雑談力に関する実態」を明らかにしました。

【調査結果サマリー】

Q. 自分には“雑談力”があると思いますか。



Q. スマートフォンでは、何を使って情報収集していますか。
(お答えはいくつでも)



【1】新入社員の約 7 割が「雑談力に自信がない」と回答

「自分には“雑談力”があると思いますか。」という質問に対して、「あまりないと思う」「全くないと思う」と答えた人は、全体の 58.6%。世代別で見ると新入社員 (社会人 1 年目) は特に多く、69.5% の人が「雑談力に自信がない」という結果となりました。

【2】雑談に積極的な「スポーツ好き」上司世代 vs 消極的な「恋愛好き」新入社員

新入社員 (社会人 1 年目) の半数近く (43.0%) が「上司とは雑談をしない」という一方、上司世代 (36 歳～49 歳) では、約 7 割が「部下と雑談をする」と回答。また、世代によって関心の高い雑談ジャンルが大きく異なることもわかりました。

【3】4 割以上がスマートフォンでの情報収集にニュースアプリを活用

スマートフォンでの情報収集ツールについては、第 1 位「ブラウザでの WEB サイト閲覧 (82.3%)」に次いで、「ニュースアプリ (40.3%)」が第 2 位にランクイン。様々なニュースやブログを、ちょっとした時間でまとめて読める手軽さが重宝されているのかもしれません。

2014.4.21

【調査概要】

1. 調査の方法：株式会社ネオマーケティングが運営するアンケートサイト「アイリサーチ」のシステムを利用した WEB アンケート方式で実施
2. 調査の対象：アイリサーチ登録モニターのうち、20歳～49歳の有職者男女（全国）
3. 有効回答数：600人
4. 調査実施日：2014年4月11日(金)～4月14日(月)

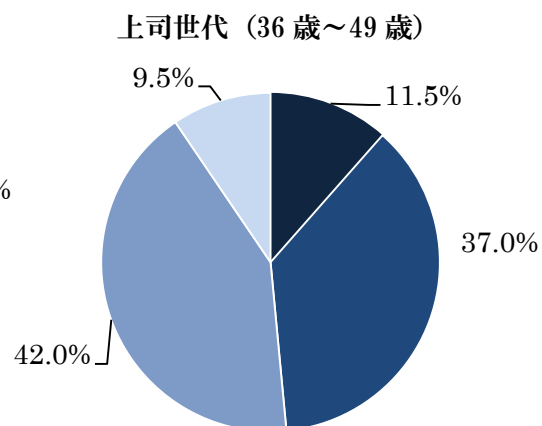
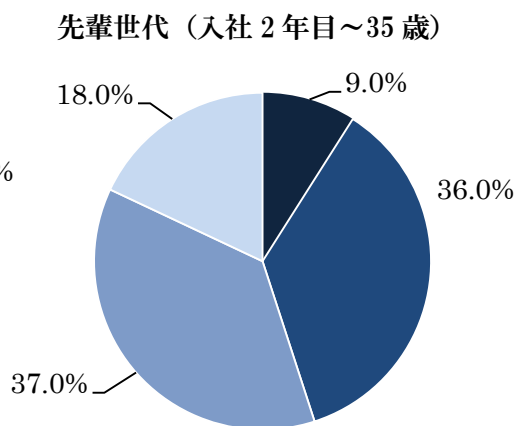
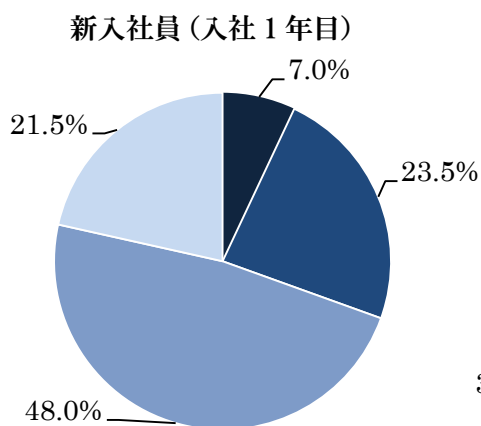
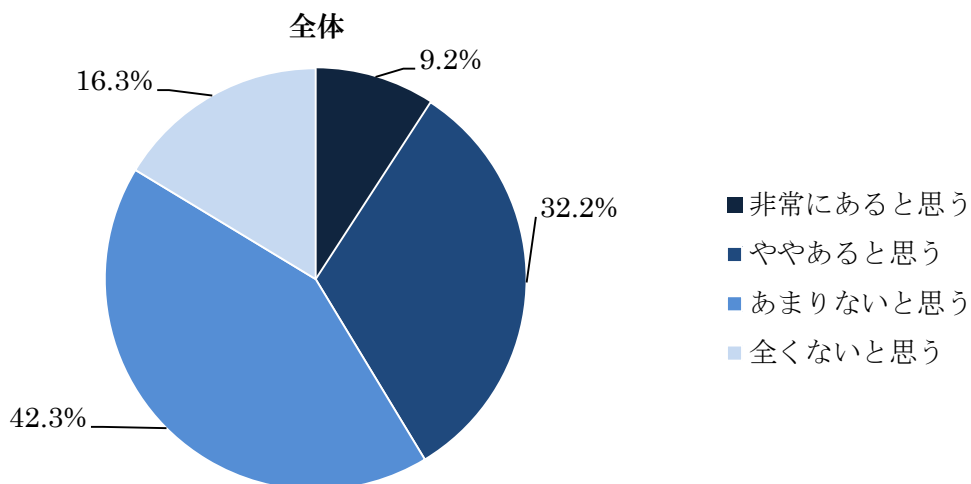
【本リリースに関するお問い合わせ先】

報道関係のお問い合わせ：広報 岡山、隈元 (info@gunosy.com)
 サービスに関するお問い合わせ：マーケティング部 三國、西口 (info@gunosy.com)

【全調査結果】

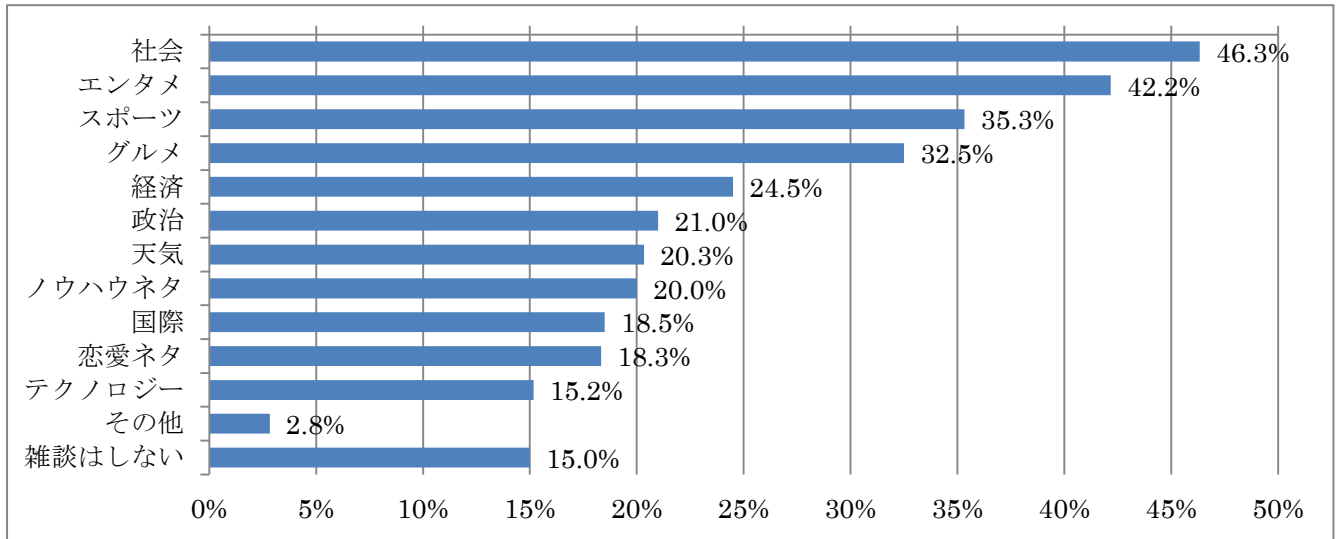
—雑談力・雑談ジャンル—

Q. 自分には“雑談力”がありますか。

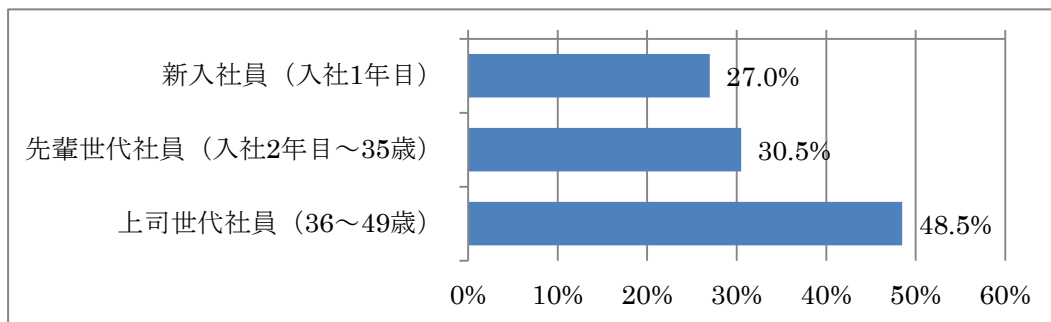


2014.4.21

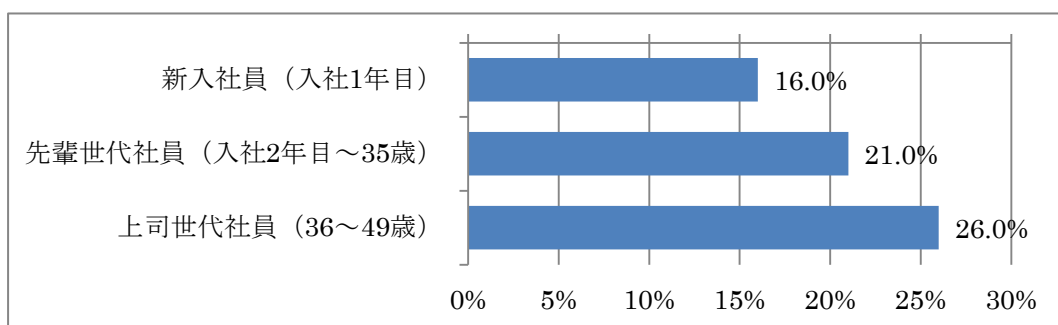
Q. 好きな雑談ジャンルを教えてください。(お答えはいくつでも)



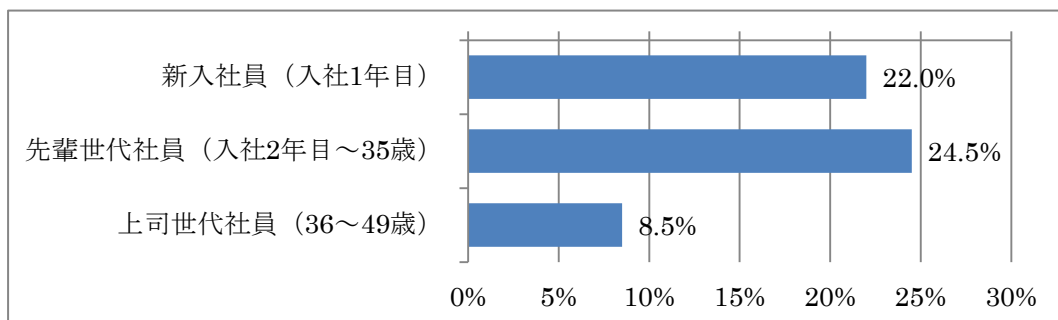
好きな雑談ジャンル「スポーツ」と答えた人 (世代比較)



好きな雑談ジャンル「政治」と答えた人 (世代比較)

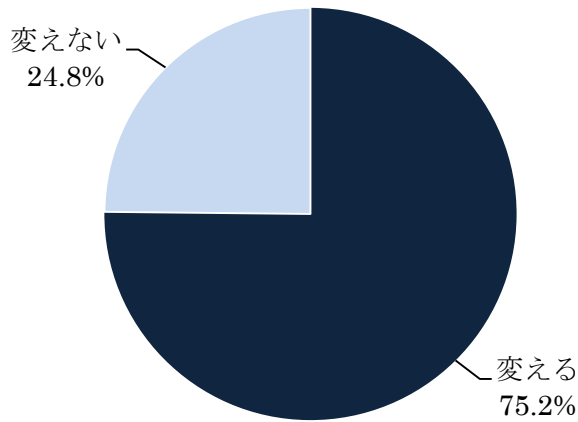


好きな雑談ジャンル「恋愛」と答えた人 (世代比較)



2014.4.21

Q. 同僚・先輩・上司・部下・取引先など、話す相手によって雑談のジャンルを変えますか。

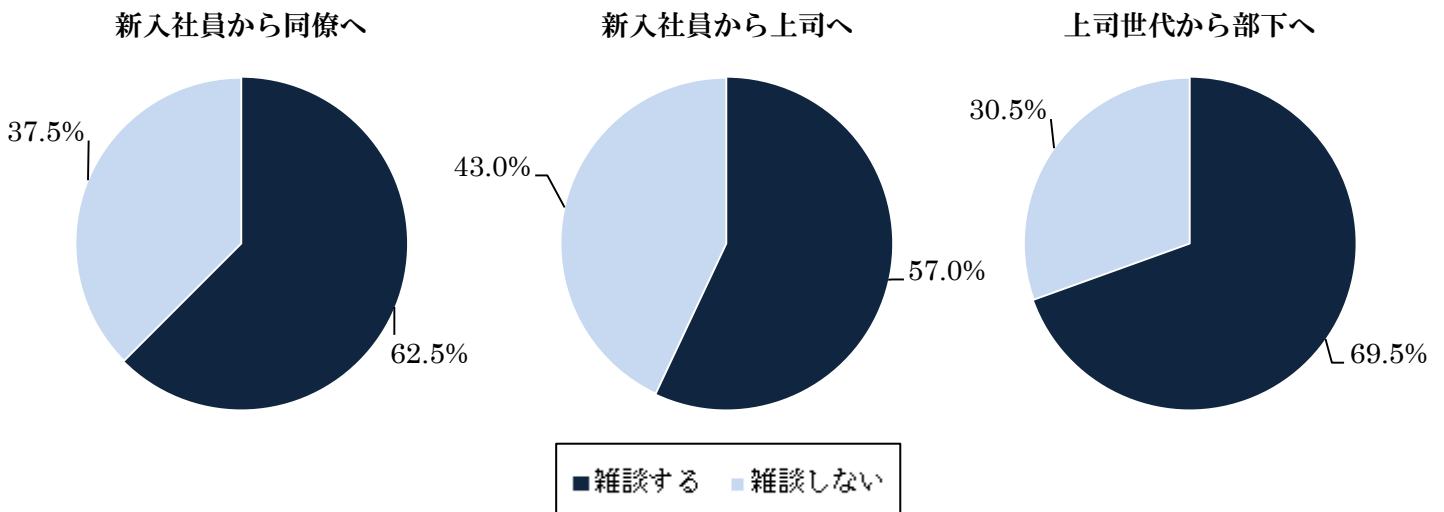


「自分には“雑談力”があると思いますか。」という質問に対して、「あまりないと思う」「全くないと思う」と答えた人は、全体の 58.6%。半数以上の人が自分の雑談力に自信がないことがわかりました。世代別で見ると新入社員（社会人 1 年目）は特に多く、69.5%の人が「雑談力に自信がない」という結果となりました。

好きな雑談ジャンルについては、「スポーツ」と回答した人が新入社員では 27.0%に対し、上司世代（36 歳～49 歳）は 48.5%。また新入社員の上位回答には「恋愛（22.0%）」がランクインしており、世代によって関心の高い雑談ジャンルが大きく異なることがわかりました。その影響もあってか、全体の 75.2%が「同僚・先輩・上司・部下・取引先など、話す相手によって雑談のジャンルを変える」と答えています。

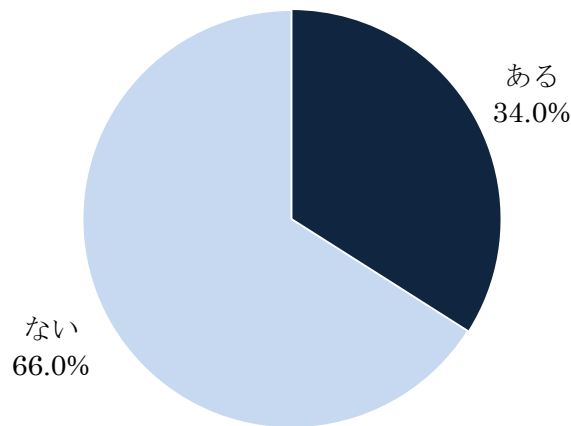
—雑談で困ったこと—

Q. ビジネスシーンで普段雑談をしますか？



2014.4.21

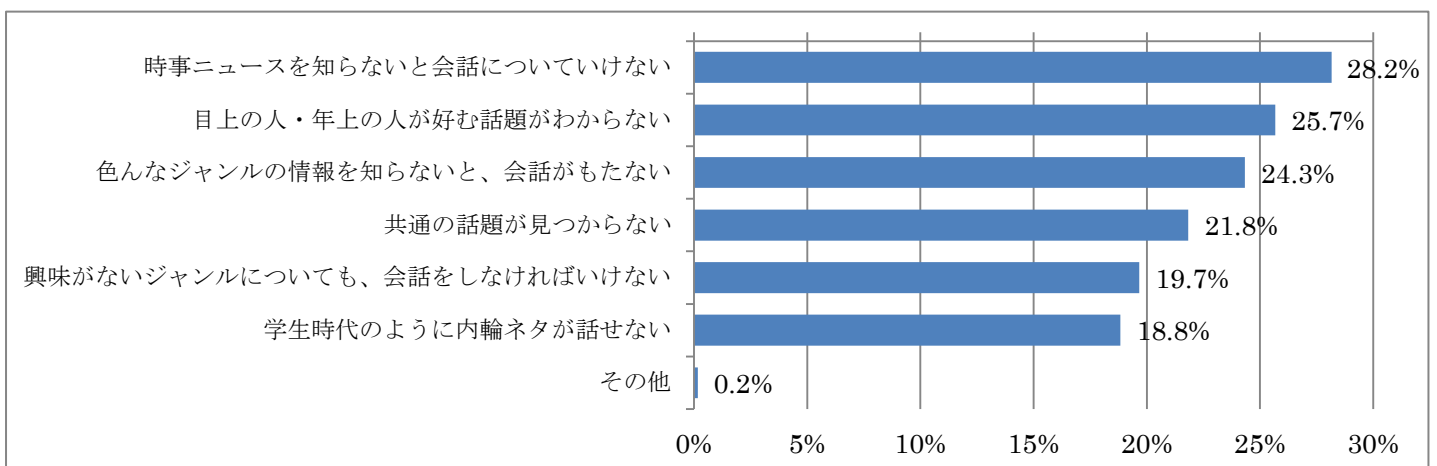
Q. ビジネスシーンで、雑談ネタに困った経験はありますか。



Q. どんな時に雑談ネタに困りましたか。具体的なエピソードを教えてください。

- ・あまり面識の無い、歳が離れた取引先の人と二人になったとき。(24歳・女性)
- ・とにかく共通の話題が見つからなくて困った。(45歳・男性)
- ・経済にあまり詳しくないせいで、自分の意見があまり言えず、うなずくばかりで会話があまり盛り上がらなかった。(24歳・女性)
- ・政治の話についていけなかった。(23歳・男性)
- ・天気等の当たり障りのない話題だけでは時間が持たなかった。(44歳・男性)
- ・最近のアイドル (AKB48 やももクロ) について聞かれ、わからないことでも返事をし、何とか乗り切った。(29歳・男性)

Q. 学生から社会人になった時に、「雑談ネタ」の変化にどんなギャップを感じましたか。(お答えはいくつでも)



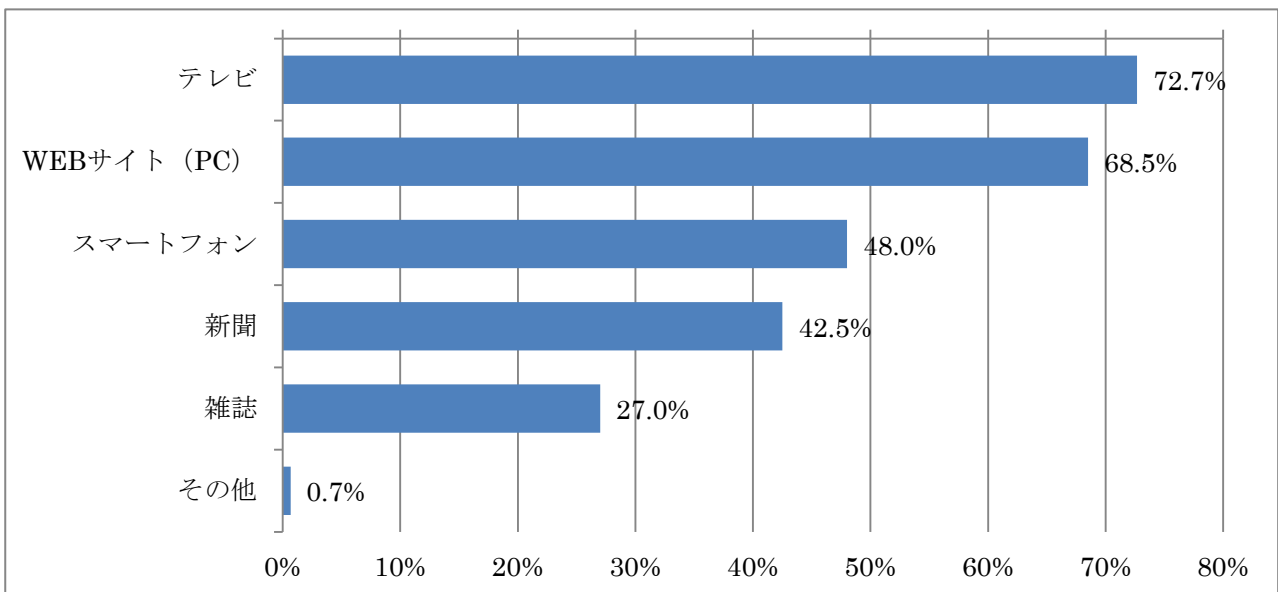
2014.4.21

ビジネスシーンで雑談をするかどうかたずねたところ、新入社員（入社1年目）の37.5%が「同僚とは雑談をしない」と回答。さらに「上司とは雑談をしない」という新入社員は半数近く（43.0%）という結果となりました。一方、上司世代（36歳～49歳）では、約7割が「部下と雑談をする」と回答。上司は部下に対して雑談でコミュニケーションを積極的に取っているのに比べ、新入社員は消極的ということがうかがえます。

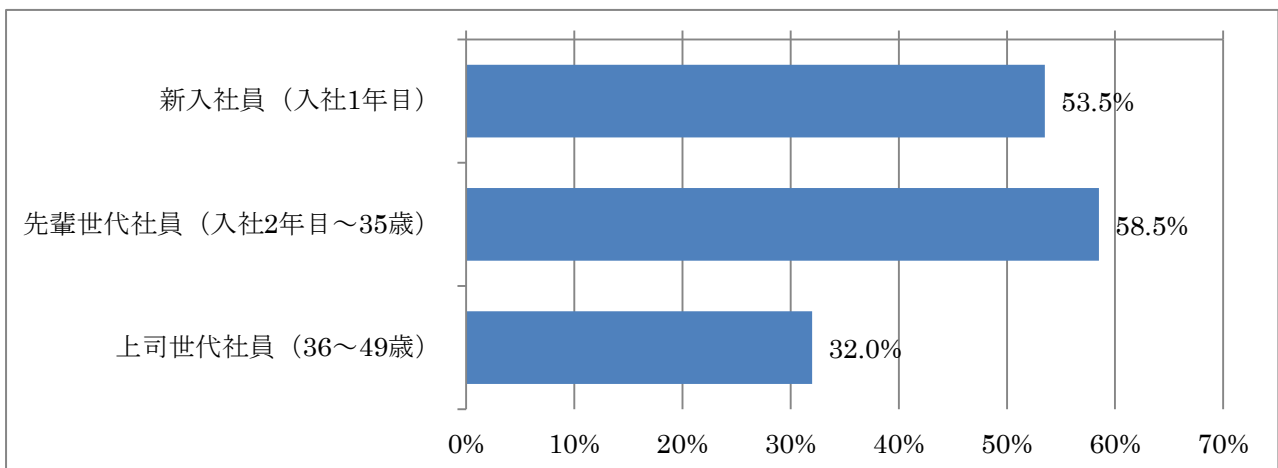
また全体の3割以上（34.0%）が「ビジネスシーンで、雑談ネタに困った経験がある」と回答。「最近のアイドル（AKB48 やももクロ）について聞かれ、わからないことでも返事をし、何とか乗り切った。（29歳・男性）」といった声もあり、情報収集や知識の不足も雑談コミュニケーションに消極的になってしまう原因なのかもしれません。

—ビジネスパーソンの情報収集—

Q. 社会人として情報収集をする際、何を活用していますか。（お答えはいくつでも）

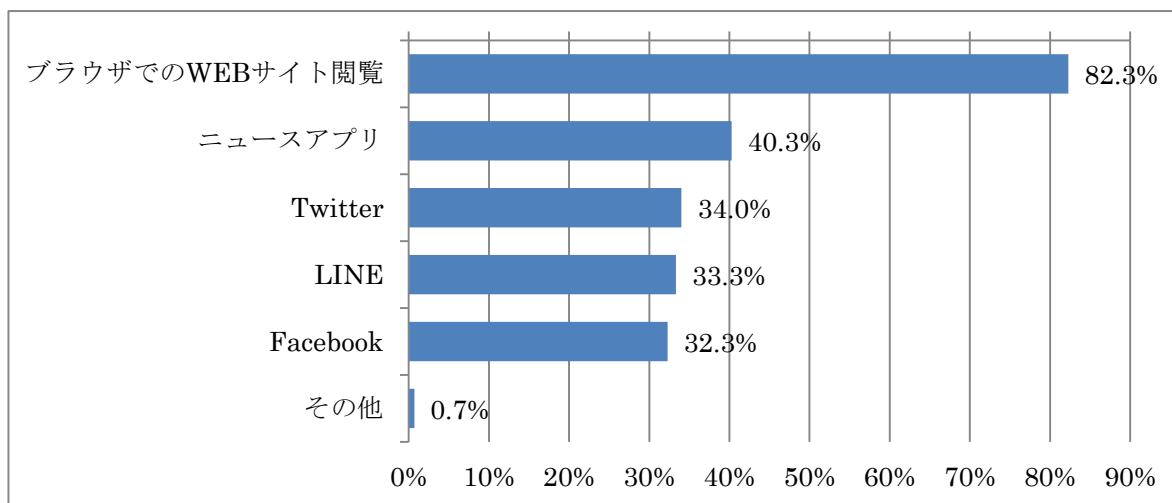


スマートフォンで情報収集をする割合（世代比較）



2014.4.21

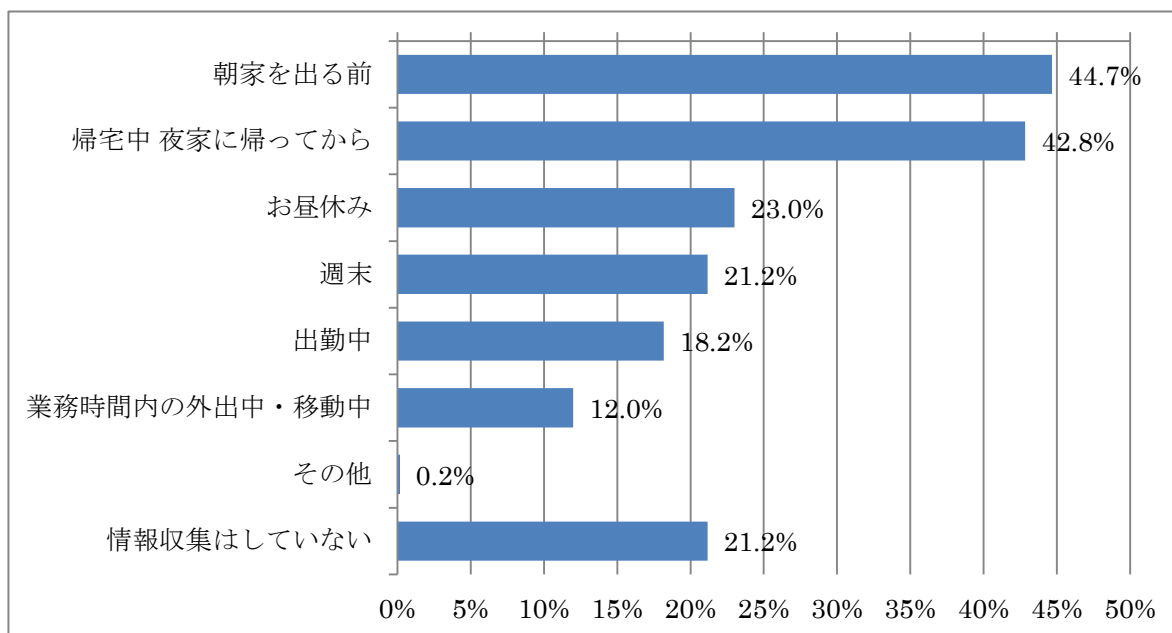
Q. スマートフォンでは、何を使って情報収集していますか。(お答えはいくつでも)



社会人としての情報収集方法についてたずねたところ、全体では、第1位「テレビ (72.7%)」、第2位「WEB サイト[PC] (68.5%)」、第3位「スマートフォン (48.0%)」となりました。新入社員 (社会人1年目) と先輩世代 (社会人2年目~35歳) では、スマートフォンの活用率が特に高くなっています。

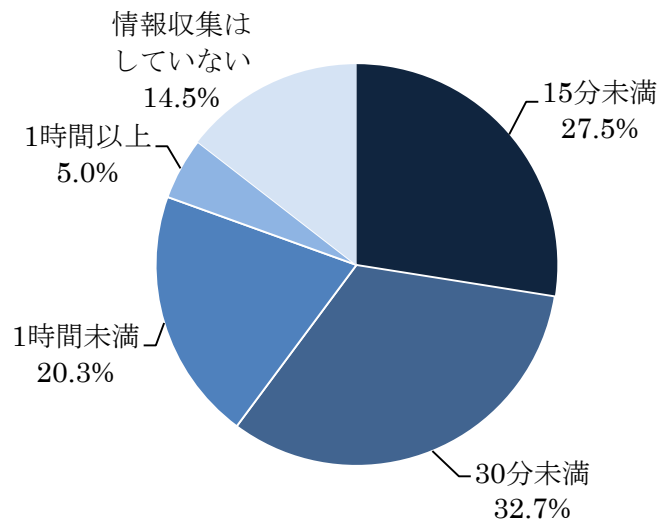
「スマートフォンで何を使って情報収集をしていますか」という質問に対しては、第1位「ブラウザでのWEB サイト閲覧 (82.3%)」に次いで、「ニュースアプリ (40.3%)」が第2位にランクイン。様々なニュースやブログを、ちょっとした時間でまとめて読める手軽さが重宝されているのかもしれませんが。

Q. 日頃、ニュースチェックや役立つ情報の収集はいつ行っていますか。(お答えはいくつでも)

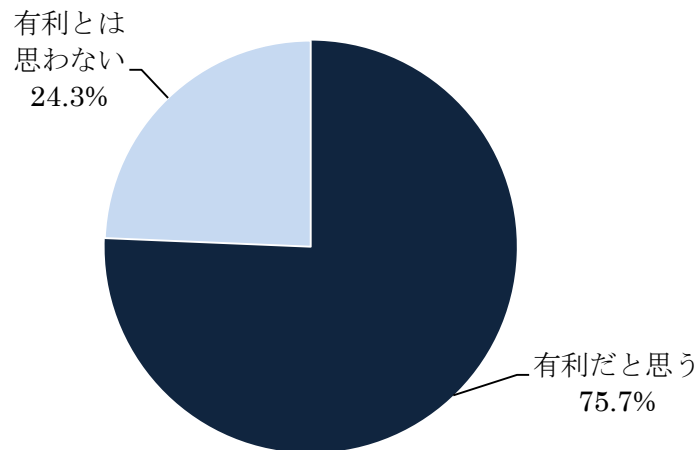


2014.4.21

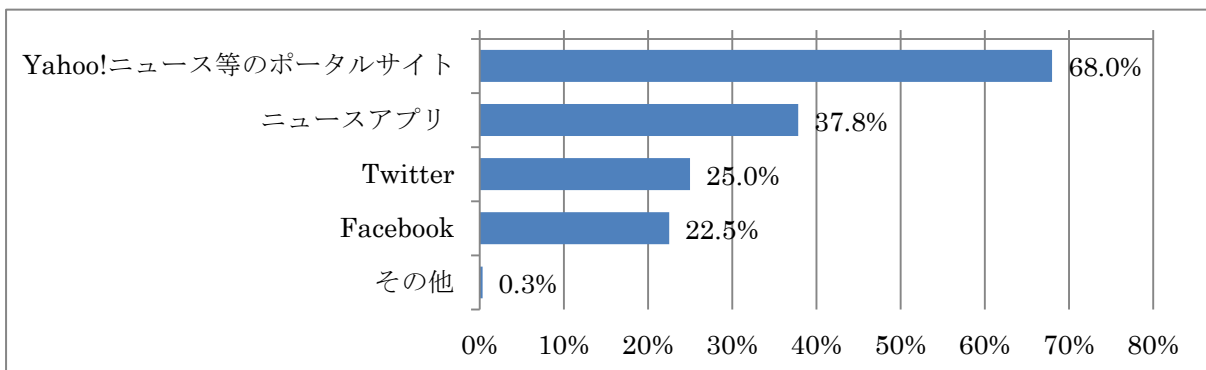
Q. あなたは平日に、1日あたりどのぐらいの時間を
ニュースチェックや情報収集に割いていますか。



Q. ニュースチェックや情報収集を習慣にしている人は、仕事で有利だと思いますか。

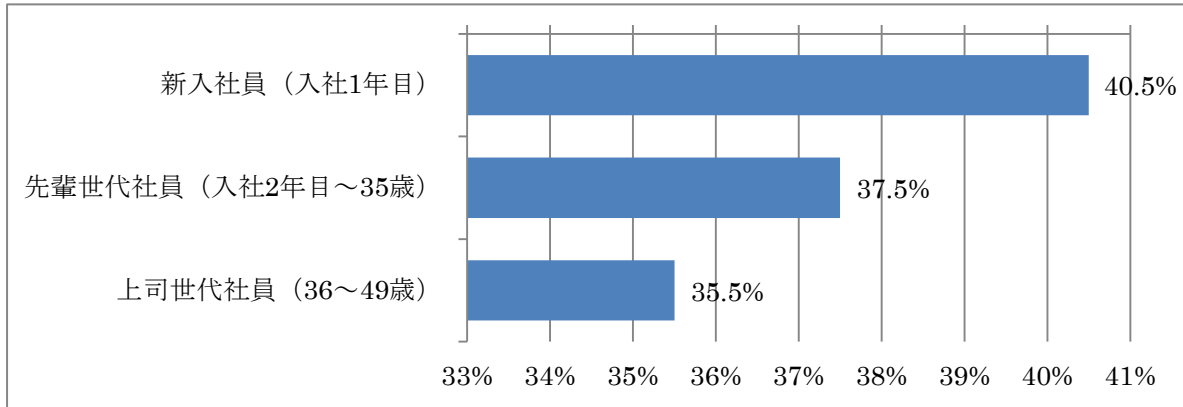


Q. 忙しい仕事の合間に、幅広くニュースチェックや情報収集をしたら、
どのツールを使いたいですか。(お答えはいくつでも)



2014.4.21

「ニュースアプリを使いたい」と答えた人（世代比較）

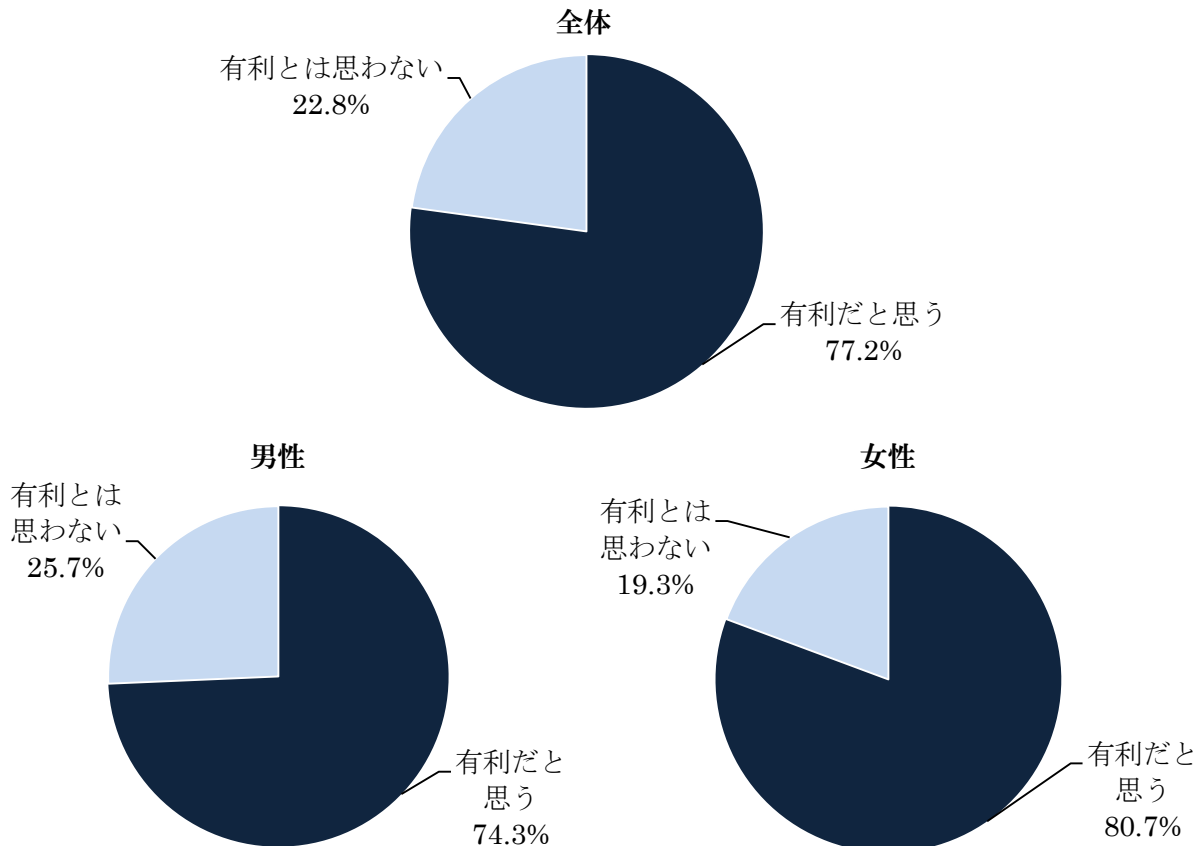


平日に、ニュースチェックや情報収集に割く時間については、第1位「30分未満（32.7）」、第2位「15分未満（27.5）」と、約6割があまり時間を取れていないという結果に。その一方、7割以上が「ニュースチェックや情報収集を習慣にしている人は、仕事で有利だと思う」と回答しており、ビジネスパーソンとして情報収集は必要と思いつつも、なかなか実践できていない実態がわかりました。

情報収集ツールの利用意向については、ポータルサイト・SNS・アプリを比較したところ、「Yahoo!ニュース等のポータルサイト（68.0%）」に次いで、「ニュースアプリ（37.8%）」が第2位にランクイン。新入社員（入社1年目）では40.5%と、特にニュースアプリの利用意向度が高い結果となりました。また、FacebookやTwitterといったSNSは、情報収集ツールとしてはあまり活用されていないようです。

—雑談×モテ—

Q. 「雑談が面白い人」は、合コンや異性との飲み会で有利だと思いますか。



2014.4.21

Q. MC（司会）経験のあるお笑い芸人の中で、「雑談力」が高いと思う人は誰ですか。

順位	名前
第1位	上田晋也（くりいむしちゅー）
第2位	有吉弘行
第3位	設楽統（バナナマン）
第4位	田村淳（ロンドンブーツ1号2号）
第5位	千原ジュニア
第6位	宮迫博之（雨上がり決死隊）
第7位	太田光（爆笑問題）
第8位	後藤輝基（フットボールアワー）
第9位	大竹一樹（さまぁ〜ず）
第10位	名倉潤（ネプチューン）

『雑談が面白い人』は、合コンや異性との飲み会で有利だと思いますか。」という質問については、全体の77.2%、女性はなんと8割以上が「有利だと思う」と回答。モテるためには、話の面白さや話題の豊富さが重要となるようです。

MC（司会）経験のあるお笑い芸人の中で、「雑談力」が高い人をたずねたところ、うんちく王として知られる「上田晋也（くりいむしちゅー）」が第1位にランクイン。その他上位には、著書『現代用語のクソ知識』を出版した「有吉弘行」、マニアックな話題に詳しい「設楽統（バナナマン）」が名を連ねました。

【引用・転載時のクレジット表記のお願い】

本リリースの引用・転載は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。

<例>雑談力をつける情報配信サービスの「Gunosy」が実施した調査結果によると・・・

【ニュースアプリ「Gunosy（グノシー）」について】

「Gunosy（グノシー）」は累計200万インストールを超える情報配信アプリです。Web上から、現在話題になっている情報を取得・配信する「カテゴリニュース」や、ユーザーの興味関心を分析し、最適な情報を個別に編集・配信する「マイニュース」、80以上のメディアがパートナーとして参加する「チャンネル」といった機能を備えています。

【株式会社 Gunosy 企業情報】

（株）Gunosyは情報が増え続ける社会において、適切な人に適切な情報を届けることを目指しています。情報を適切に届けることで、ストレスなく自分の欲しい情報、コンテンツを楽しむことができる社会を実現します。

会社名 : 株式会社 Gunosy
所在地 : 東京都港区芝 3-2-18 NBF 芝公園ビル 7F
代表者 : 代表取締役 共同最高経営責任者（CEO） 木村 新司
代表取締役 共同最高経営責任者（CEO） 福島 良典
設立日 : 2012年11月14日
事業内容 : ニュースアプリ「Gunosy」の運営
URL : <http://gunosy.co.jp/>